

Vol.108

新まるとみ

newspaper
'26 Jun.

発行所
北九州市若松区本町 1-1-33
丸富産業（若松区役所前）
TEL.093-751-1081



すまいdeスマイル
8年6月号

住まいの

雑学



TRIVIA

招き猫の歴史

起源は江戸時代

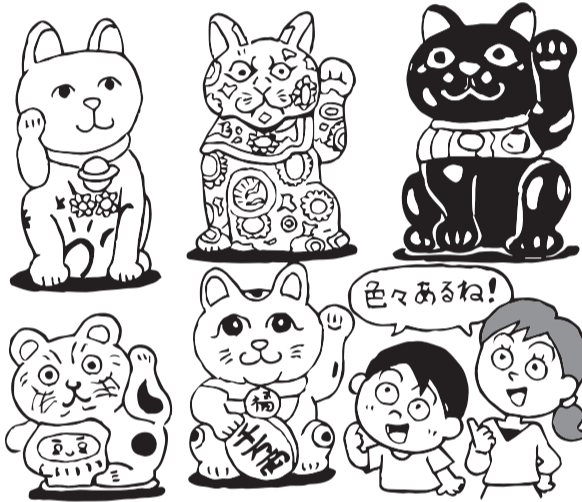
近年、訪日外国人が増加するなかで、あらためて注目されているのが招き猫。起源は江戸時代にさかのぼり、町人文化の中から生まれた日本独自の縁起物といわれています。猫が顔を洗うしぐさが手招きのように見えることから「福を呼ぶ」と

産地によって顔が違うなんて知らなかったなあ



して、神社仏閣へお詣りした際のおみやげ品として親しまれるようになり、直孝が近づくと先ほどまで雨宿りをしていた木に雷が落ちたといまです。難を避けられたことに感謝して直孝は豪徳寺に多額の寄進をし、井伊家の江戸の菩提寺とします。この猫をモデルにしたキャラクターがある「ひこにゃん」というわけなんです。

の説あり、もともと有力なのが東京都世田谷区の豪徳寺説。彦根藩第三代藩主井伊直孝が鷹狩りの帰り道、境内の木の下で雨宿りをしていたところ一匹の猫が手招きし、直孝が近づくと先ほどまで雨宿りをしていた木に雷が落ちたといまです。難を避けられたことに感謝して直孝は豪徳寺に多額の寄進をし、井伊家の江戸の菩提寺とします。この猫をモデルにしたキャラクターがある「ひこにゃん」というわけなんです。



産地ごとに違う特徴

招き猫の代表的な産地は瀬戸、常滑（とこなめ）、九谷の三大産地。瀬戸焼のルーツは京都・伏見稲荷の参道で売られていたみやげ物の招き猫にあり、その人氣の高まりを受けて石膏型による磁器の量産技術を持つていた瀬戸で生産される

ようになりまし。一方、常滑焼の招き猫は陶器製で、丸みのある親しみやすい姿が特徴です。大きく見開いた目に小判を抱えた二頭身の姿は昭和20年代に生まれました。私たちが思い浮かべる招き猫の定番タイプとして広く知られています。九谷焼の招き猫はひととき華やかな見た目です。全身に色鮮やかな文様や金彩

が施され、顔に文様が入るものまであります。耳が横向きに反り鈴は首の横につくなど、ほかの産地とは異なる造形です。日本でもあまり馴染みがないと感じるのは、おもに海外向けに生産されていたからでしょう。このように比べてみると、同じ招き猫でも産地で特徴がいふん違います。次に招き猫を見かけたときは表情やデザインの詳細に注目してみると、新たな発見があるかもしれません。



梅雨のお掃除

ジメジメして気分が沈みがちな梅雨時期ですが、じつは掃除に適した季節であることをご存じでしょうか。理由のひとつは汚れが落ちやすいこと。乾燥して固まった汚れも湿気を含むことでやわらかくなり、小さい力で落とすやすくなります。また湿気によってホコリが重くなり、空気中に舞いづらくなるため作業の負担軽減にもつながります。このように効率よく部屋をきれいにするのなら、梅雨を上手に活用する

のがおすすすめというわけなんです。ダニ対策に適している点も見逃せません。ダニは高温多湿を好み、梅雨から夏にかけて活発に繁殖するためこの時期に掃除をしておくことで増殖を抑えやすくなります。12月の大掃除から半年ほど経つ時期でもあり、このタイミングで汚れを一度リセットしておけば次の年末掃除の負担が軽減されるうえ、汚れをためこまない習慣づくりにもつながるでしょう。さらに、掃除には

気分転換の効果も期待できます。湿気がたまりやすいものですが、部屋が整うことで気分も切り替わるのでいいでしょう。ただし梅雨時はカビや雑菌が繁殖しやすいため掃除中は必ず換気し、菌を吸い込まないようにすることが大切です。水拭きのあとは乾拭きをして、水分を残さないようにしましょう。ひと手間加えることでより快適な空間を保ちやすくなります。

トコロ変われば

シンガポールの厳しすぎるルール

罰金が高すぎる



シンガポールは別名「The City」（罰金都市）と呼ばれるほど法律が厳しいことで知られています。なかでも有名なのがゴミのポイ捨てに対する罰金。キャンディの包み紙のような小さなゴミでも3・6万円、缶や瓶などは1回目24万円、2回目48万円、3回目は120万円の支払い

を命じられたうえ、蛍光色のベストを着て清掃活動をする「矯正作業命令」が下されることもありま。また意外なところにもルールがあり、ガムの持ち込みは最大約1200万円、横断禁止場所での横断は最大12万円、他のW.M.C.に無断で

接続すれば最大120万円の罰金または3年の禁固刑が科されるおそれがあります。加えて、公共の場で大音量の音楽を流した場合は最大12万円、トイレを流し忘れても同程度、鳩への餌やりは6万円から12万円といずれも高額です。狭い国土に多様な

民族が共存し、人口密度が高いシンガポールでは、犯罪抑止と社会調和のために厳格な罰金や罰則が抑止力として機能し、整った生活環境が維持されています。街なかには防犯カメラも数多く設置されており、違反行為を見逃さないようにしています。知らずに違反しても言い訳できないため、旅行などで訪れる際には事前にしっかりとルールを把握しておくことが大切です。

※文中の金額は1SGD＝120円で算出。

季節のお出かけ情報

2026.6~7月
北九州 | 山口 | 大分

杉浦さやかの「すてきなおみせの包装紙」展

イラストやエッセイで人気の杉浦さやか氏が集めたお菓子や雑貨の包装紙展が開催されます。全国のかわいい包装紙が集まるほか、マッチ箱や杉浦氏デザインのお菓子缶や原画も約30点展示。
期間：6.3（水）～6.14（日）
会場：北九州市 / 旧安川邸

魚町ボダニカル ナイトマーケット

個性派植物たちが大集合。人気のアガベを中心に、ピカクシダなど個性豊かな植物が勢揃い。機能的でおしゃれな園芸グッズも多数並びます。
期間：6.13（土）～6.14（日）
会場：北九州市 / 魚町みらい広場

あしや花火大会 2026

大正時代から続く歴史の長い花火大会。約5000発もの花火が、遠賀川に浮かべた台船から間髪入れずに打ち上げられる光景は圧巻。遠賀川の兩岸をわたる全長250メートルのナイアガラの滝は見どころです。
期間：7.25（土）
会場：遠賀郡 / 遠賀川河口一帯

旧蔵内邸 夜間特別開館「夜の庭園」

夕暮れ時の庭を眺めながら、ゆったりとホテル観賞や七夕の夕涼みをお楽しみいただけます。自然の音を感じる特別な夜を過ごしてみませんか？
期間：ホテルのタベ 6.6（土）
七夕のタベ 7.4（土）
会場：築上郡 / 旧蔵内邸

2026 亀山八幡宮 夏越祭 - 関の提灯まつり

暑い夏を健やかに過ごせるよう身心を清める伝統行事。境内には、くぐることで災厄を払うとされる茅の輪が設けられ、多くの参拝者が訪れます。30日夕刻の海上渡御では、提灯で彩られた御座船にお神輿を乗せ、関門海峡を巡りながら海上安全を祈願。約2000発の花火も打ち上がり、海峡の夏を彩ります。
期間：7.29（水）～7.30（木）
会場：下関市 / 亀山八幡宮

中津祇園

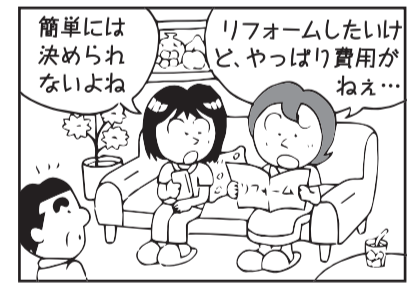
疫病退散と無病息災を祈願する祭り。「祇園車（ぎおんぐるま）」と呼ばれる漆塗りの華麗な13台の曳車と2基の御神輿が中津の城下町を巡行します。高台が張られた辻では、祇園車の舞台で民舞などを奉納。最終日は、境内を勢いよく進む「棒練り」や、走りながら方向転換する「廻し練り」も行われ、迫力ある姿も見どころです。
期間：7.24（金）～7.26（日）
会場：中津市 / 中津神社ほか

最新情報は各イベント、自治体のホームページ等にてご確認ください。

若松あじさい祭り

会場：高塔山公園
6月7日 サブイベント
6月14日・21日 メインイベント
「山あじさい」「西洋あじさい」が見頃となります

すまいるライフ



じゃあ、おとーさんと仙人で調べておいて!